

福祉やまのべ



老人クラブ員指導による 「山辺町更生保護女性会（研修会） ボッチャ・モルック体験会」

山辺町更生保護女性会では、毎年、子どもたちを対象として「ミニ集会」（社会を明るくする運動の一環として）を開催しているとのこと。ボッチャとモルックの体験会を計画するにあたって、まずは、会の方々が体験しなければと、山辺町老人クラブ連合会（岸部滋会長）へ講師派遣依頼をし、令和6年1月30日（火）に体験会が実現しました。町内の、普段は交流のない団体同士が一緒に集いながら指導し、学ぶ。みなさん、楽しみながらも真剣そのもの。

この広報紙は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています。



も く じ

- ボッチャ・モルック体験会 P1
- 認知症について P2
地域包括支援センターだより
- 赤い羽根共同募金運動のお礼 P3
令和4年度 山辺町社会福祉協議会の決算報告
- 理事・監事・評議員の紹介 P4
障がい者自立支援センターから
ご厚志のお礼



福祉やまのべ

「福祉やまのべ」第146号 令和6年3月15日
発行：社会福祉法人 山辺町社会福祉協議会 山辺町大塚 836-1

TEL.(023)664-7982 FAX.(023)664-7988

理事・監事・評議員の紹介 令和6年1月現在

- ・理事は、社会福祉協議会の役員であり、業務執行をつかさどる「理事会」の構成員として、法人の業務執行を担います。
- ・評議員は、社会福祉協議会が適切な運営をしているかチェックしています。
- ・現体制は下記に記載の方々です。また、これまで山辺町社会福祉協議会にご尽力賜りました前理事・監事・評議員の皆さまに深く感謝申し上げます。

理事 8 名

会 長 佐藤正彰
副会長 鈴木和夫
市村みゆき
理 事 小笠原忠昭
後藤昌広
三浦康市
元木幸子
三吉睦

監事 2 名

鍋倉竹志
奥山享

評議員 15 名

鈴木孝 渡邊憲雄
後藤しづえ 村山道雄
佐藤みきよ 吉田朝夫
三吉圭子 東海林健
本田四志子 関口二夫
多田慎二 木村征子
大場美根子 砂押哲也
武田剛



任期：令和7年6月以降
最初に招集される
定時評議員会の終結まで

障がい者自立支援センター「あおぞら」コーナー

◆アルミ缶の回収のお願い

「あおぞら」では、アルミ缶の回収を行っております。お寄せいただいたアルミ缶は利用者の工賃に充てられます。皆様のご協力をお願いいたします。※アルミ缶は潰していただきご持参くだされば大変助かります。

◆「あおぞら独自制作」の製品を山辺町「ふるさと納税」の返礼品として出品しております。

あおぞらでは、令和4年度より麻ひもを材料としたバッグを製作しております。現在、大変ご好評をいただき受注に生産が追いつかない状況です。この度、町からお声がけをいただいて、ふるさと納税の返礼品として出品することになりました。職人気質で制作に取り組んでおりますので、どうぞ「あおぞら」へ足を運んでいただきご覧ください。お待ちしております。



ご厚志ありがとうございました

（令和3年8月1日から令和6年1月31日までを掲載しております。また、金額等についてはホームページに掲載予定です。）

皆さまの温かいご厚志に感謝申し上げます。

地域福祉を推進するためお寄せいただきました善意をご紹介します。（順不同、敬称略）

- ★近江文化祭実行委員会
- ★国際ソロプチミスト山辺
- ★山辺町民ゴルフ大会実行委員会
- ★退職女性教職員の会「千歳会」山辺班
- ☆「あおぞら」利用者の収益となる空き缶と段ボール、製作物の材料を多くの町民、企業から提供していただきました。
- ★日本生命保険相互会社山形営業部・労働組合山形支部
- ★認定こども園やまべ幼稚園
- ★マックスバリュ寒河江中央店
- ★峰田メリヤス（株）
- ★山形地区ふれあい募金会
- ★山辺地区子供会育成会
- ★山辺町更生保護女性会
- ★鈴冶株式会社

★ボランティアをしたい方はぜひ社協へご連絡を

何か、人が助かることをしたい…そんな時は社協事務局へお問い合わせください。お待ちしております。

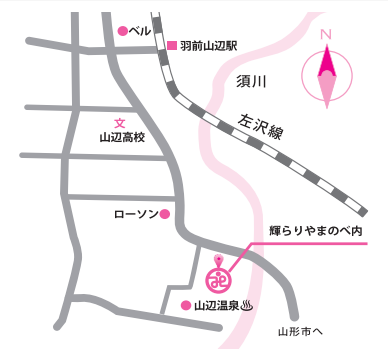
社会福祉法人 山辺町社会福祉協議会

TEL 023-664-7982（代表） FAX 023-664-7988

| 障がい者自立支援センター「あおぞら」 ☎ 023-664-8540

| 山辺町地域包括支援センター ☎ 023-666-6565

| 東南村山地域生活自立支援センター ☎ 023-666-8162



じぶんの町を良くするしくみ。

お礼 赤い羽根共同募金

「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい運動募金」にご協力ありがとうございました

令和5年10月1日からスタートした「赤い羽根共同募金」「歳末たすけあい運動募金」の運動期間が終了いたしました。期間中は、地区委員様をはじめ多くの方々からご理解とご協力をいただき誠にありがとうございました。

★“赤い羽根共同募金”の金額

1,354,424 円

★“歳末たすけあい募金”の金額

933,909 円



※募金額の一部が山形県共同募金会より配分を受けて各事業に活用されます。

*****主な活用方法*****

●赤い羽根共同募金

地域福祉活動 ・お茶のみサロン活動
・高齢者配食サービス等

高齢者・障がい者支援活動
・手をつなぐ育成会支援活動等

社協広報活動等

●歳末たすけあい募金

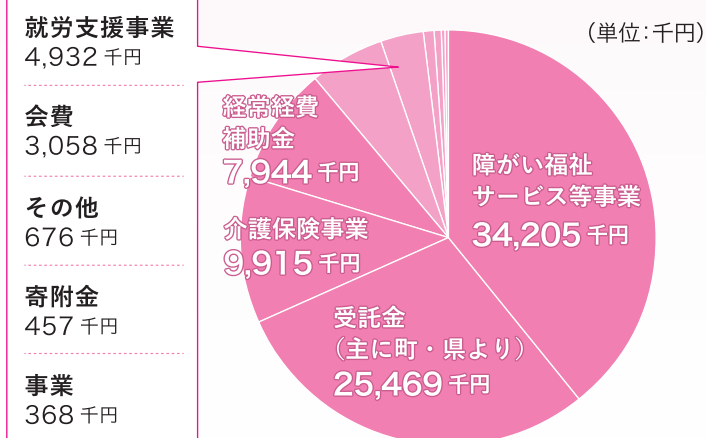
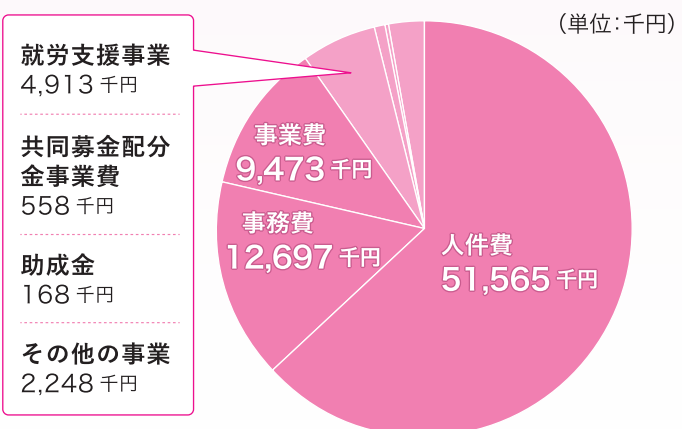
・地域援護世帯への支援



令和4年度 山辺町社会福祉協議会決算報告

歳出総額 81,621 千円

歳入総額 87,024 千円



※経常経費補助金とは：法人経営のために町などから補助として収入なるもの

認知症になっても 地域の中で安心して暮らせるまちを目指して

★取り組み1：山辺町の認知症カフェ「きらり★カフェ」

認知症本人やその家族や友人、地域の方、専門職の方など、認知症を少しでも理解しようと思っているすべての方々が参加することができる場所です。今年度は、認知症に関するテーマはもちろん、モルックで体を動かすことや、福祉職や医療職より講話を聞いたりテーマを広げて取り組んでおります。他にも、カルタ取りや回想法など、参加者が想いを語り合ってほっこりするカフェも開催しました。令和6年度も引き続き開催予定ですので、興味のある方、悩みのある方など、どなたでもお立ち寄りください！コーヒーを淹れてお待ちしております。



★取り組み2：認知症サポーター養成講座

認知症についての知識や付き合い方を学ぶことで、地域の中の認知症の方やその家族の方を温かく見守り、応援する人を増やしていく取り組みをしています。これまでも、各公民館単位の住民や、民生委員・児童委員や福祉推進員の方々、学生に向けて養成講座を行ってきました。今後も講座を受けてみたい方がいらっしゃいましたら、お気軽にご連絡ください。

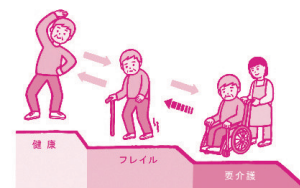


山辺町地域包括支援センターだより 「フレイル」ってご存知ですか？

✳️下記のものに当てはまるものはありますか？

- ☐ 半年の間に、2～3kg体重が減った
- ☐ ペットボトルのフタが開けられない
- ☐ 横断歩道が渡りきれず、途中で赤になってしまう
- ☐ 何もしてないのに、疲れやすくなった

チェックが一つでも当てはまれば、もしかしら、あなたの体は「フレイル」状態かもしれません。フレイルとは、英語の“Frailty (フレイルティ)”が語源で、“虚弱”という意味があります。加齢により心身の活力が低下し、「介護が必要になる一歩手前」の状態を言います。何も対策をとらなければ、知らず知らずのうちに寝たきりになってしまうかもしれません…。しかし、**フレイルは改善することができるので、是非、山辺町地域包括支援センターにご相談ください！**
※職員が不在の場合がございます。一度、お電話にてご連絡ください。



誰にでも訪れる“もしものとき”を考える 「人生会議」やってみませんか？

皆さんは長い人生を経て、親を介護したり、看取ったりしてきた方が多いのではないのでしょうか？自分もいつかは…と考えるときもあるかと思います。命の危機が迫った“もしものとき”、約7割の人が治療や介護について、自分で決めたことや考えを伝えられない状態にあります。「自分の最期を今考えるなんて縁起でもない」と話題にしにくいものです。誰にでも訪れる“もしものとき”、自分はどうしたいのかを大切な人と話し合い、伝えてほしいです。それが**“人生会議”**です。
令和5年度は、きらり☆カフェにて8月に東部公民館、12月に北部公民館にて人生会議のお話をさせていただきました。「延命治療を受けたい？」「最期まで自宅で過ごしたい？」「あなたの代わりの判断は誰にしてほしい？」など、具体的に考えてもらう時間となりました。
令和6年度も“もしものとき”を考える人生会議の講座を行うので、思い切って参加してみてはいかがでしょうか？



★「お買い物リハビリサービス」を利用しましょう。

～一緒に楽しみませんか～

高齢による運転免許証の返納などで外出機会が減り、歩くことも少なくなり筋力の低下が心配になっていませんか？ このサービスは外出が困難な高齢者を送迎することにより大型店舗へ外出していただき、自分の足で、自分で品物を選択し、買い物を楽しむことで身体と認知機能の低下を予防する事業です。週1回の利用で、「ショッピングプラザベル」と「おーばん」交互の利用となります。

- ・申し込み：山辺町社会福祉協議会へ
- ・利用料：一カ月 1,333 円の自己負担になります。
- ・定員について：15 名程申込み可能です。

(介護保険サービスであり、社協が町から受託している事業です。)

出張出前講座も 受け付けております！

上記記事に関するお問い合わせは、山辺町地域包括支援センター

Facebook



Instagram



SNS
やってます！